

—1人1台端末の時代となりました— ご家庭で気をつけていただきたいこと①

□ 端末を使うときの健康面の注意点について

端末を使うときの健康面でのポイントを、本人の習慣として身につけられるよう、学校でも指導しますが、特に低年齢のお子さまの場合などは、保護者の方にも気にかけていただくと効果的です。



注意点!



①目を、画面から 30cm以上、離して使う。

そのためには、良い姿勢を保つことが重要です。お子さまの成長に応じて、机と椅子の高さを正しく合わせることも必要です。

②30分に1回は、20秒以上画面から目を離して、 遠くを見る。

③部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを調整する。

◎ 一般には、夜に自宅で使用する際には、昼間に学校の教室で使用する際よりも、明るさ(輝度)を下げます。

◎ 画面の反射や画面への映り込みを防止するために、画面の角度も調整します。

※①や②は、紙の本や資料を読む場合でも重要です。

ご家庭で気をつけていただきたいこと②

□ 端末の利用時間等のルールについて

ご家庭で過ごす時間全体の中で、ご家庭で用意したデジタル機器も含めて、端末を、いつどのように使うか、お子様と話し合うことが大切です。

<最低限、守っていただきたいこと>

①少なくとも、寝る1時間前からは、デジタル機器の利用を控える。

睡眠前に強い光を浴びると、入眠作用があるホルモン「メラトニン」の分泌が阻害され 寝つきが悪くなります。

②学校で配られた端末は、学習に関係ない目的では使いません。

□ 端末の利用時間等のルールについて

お子さまのインターネット使用時や、スマートフォンを持たせる際には、インターネット上の犯罪等の被害者や加害者にならないようにするなど、適切な指導が必要です。

フィルタリングは、お子様にとって不適切な情報へのアクセスを遮断したり、インターネットでのトラブルを防いだりするのに役立ちます。

ご家庭で用意するデジタル機器に、携帯電話会社などが提供するフィルタリングサービスを活用することについてもご検討ください。

学校のホームページでも、
使い方について載せています。

